

# 成果事例（蟹江町におけるかわまちづくり事業）

【実施主体名：愛知県】

## H29年度 愛知県蟹江町における観光拠点形成のための基盤整備検討調査

### ○ 基盤整備の必要性（申請時の課題）

蟹江町では、祭礼行事として江戸時代から行われている須成祭（すなりまつり）が平成28年12月にユネスコ無形文化遺産登録に登録された。これにより観光客の増加が見込まれる中、観光客が安全で快適に祭り開催地域を周遊できるように、車楽船（だんじりぶね）が巡航する蟹江川河岸及びミュージアム周辺の堤防、道路を再整備する必要があった。

### ○ 調査内容

- 河川及び道路の整備計画検討について、地域住民ニーズ等の調査実施、空間デザインの検討、護岸等の概略設計の作成
- 河川等の管理に係るPPP導入可能性検討を実施

### ○ 調査成果の活用（基盤の事業化）

- 道路の補修整備等（H31.4事業着手）
- 親水護岸の整備（H31.4事業着手）
- 蟹江川かわまちづくり計画の登録（H31.3計画登録）

### ○ 関連する民間の活動状況

- 「祭人」を活用した観光振興（平成31年～）
- 観光ツアーの企画（平成29年～）



地元特産品



発掘した地域資源について、JRの「さわやかウォーキング」や近鉄の「近鉄ハイキング」と連携し町の周遊を推進している。また、地域ボランティアによる案内も実施している。

### 【対象地域：愛知県蟹江町】

#### 位置図



### 【案内板等の整備 イメージ図】



### 【親水護岸工等の整備 イメージ図】



### 【整備終了後 イメージ図】



すなりまつり かにえ だんじりぶね  
須成祭：蟹江川を巡航する車楽船

